

2020年3月6日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
株式会社プライムアシスタンス

【全国初】自動運転車の事故・トラブルに対応する 見守りサポートサービスの実証実験を実施

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損害保険ジャパン日本興亜」）と株式会社プライムアシスタンス（取締役社長：徳岡 宏行、以下「プライムアシスタンス」）は2月26日、遠隔型自動運転運行サポート施設「コネクテッドサポートセンター」（東京都中野区）から、愛・地球博記念公園「モリコロパーク」（愛知県長久手市）で走行する自動運転車の事故・トラブルに対応する見守りサポートサービスの実証実験（以下「本実証実験」）を全国で初めて※行いました。

※トラブルサポートセンターから、提携レッカー会社の積載車の駆付け・代車（自動運転車）手配までを実際におこなったこと。（当社調べ）

1. 背景

自動運転に係る政府の戦略である、官民 ITS 構想・ロードマップ 2019 では、2020 年に限定地域での無人自動運転移動サービス（レベル4）を実現するとしており、自動運転車の実用化が目前に迫っています。また、人口減少や人手不足により路線バスなど公共交通機関の維持が困難となっている自治体や、空港やテーマパークなど敷地内において自動運転車の活用が期待されています。

一方で、運転席が無人の自動運転車が社会に浸透するには、交通事故やトラブルが発生した際の利用者の不安を解消するサービスが必要となると考えられます。

損保ジャパン日本興亜は、安心・安全な自動運転社会の実現を目指して、今までの「事故に備える損保」から「事故を防ぐ損保」への変革に挑戦しています。取組みの一環として、2018年9月に遠隔型自動運転運行サポート施設「コネクテッドサポートセンター」※をプライムアシスタンス内に開設しました。また、2019年度には愛知県の重点研究プロジェクト事業に採択され、「知の拠点あいち」にて、アイサンテクノロジー株式会社（代表取締役社長：加藤淳、以下「アイサンテクノロジー」）、株式会社ティアフォー（代表取締役社長：武田一哉、以下「ティアフォー」）、名古屋大学などの参加機関と共に、自動運転実装に向けた研究を進め、自動運転車を愛・地球博記念公園「モリコロパーク」で走行させています。

※自動運転車の事故トラブル対応サービス研究拠点「コネクテッドサポートセンター」の開設と自動運転車による実証実験の実施 2018年9月27日（https://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/news/2018/20180928_1.pdf）

2. 本実証実験の目的・概要

自動運転車の実用化を見据え、新たなサービスを検証することを目的として、自動運転車のトラブルサポートの実証実験を行いました。

(1). 日 時：2020年2月26日（水）

(2). 場 所：以下の通り

＜自動運転車走行＞愛・地球博記念公園「モリコロパーク」（愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1）

- <遠隔監視> ●プライムアシスタンス内「コネクテッドサポートセンター」
(東京都中野区本町 1-32-2-21F モリコロパークから 230 km離れた遠隔監視を行う)
●知の拠点あいち (愛知県豊田市八草町秋合 1267-1)

(3) . 協 力 : ティアフォー (愛知県名古屋市)

(4) . 設 定 : 以下の通り

- モリコロパーク敷地内で、自動運転走行のサービスが実用化されている。
- 施設運営者は知の拠点の研究室に設置された「知の拠点あいちの自動運転車見守りセンター」で一次監視をしている。
- 損保ジャパン日本興亜・プライムアシスタンスは東京都の「コネクテッドサポートセンター」で自動運転走行の二次監視をしている。
- 自動運転車にトラブルが発生した際は「コネクテッドサポートセンター」と、「知の拠点あいちの自動運転見守りセンター」のオペレーターが連携してトラブル解消に向けた対応をする。

(5) . 実験内容

- ①自動運転車「Milee※」の見守りをコネクテッドサポートセンターと知の拠点あいちで実施。
- ②トラブルで緊急停止した車両のエラーデータをコネクテッドサポートセンターが確認。
「知の拠点あいちの自動運転見守りセンター」と連携しながら、お客様とやり取りを実施。
- ③コネクテッドサポートセンターが代車 (自動運転車)、積載車を手配する。
- ④お客様を代車でピックアップし、目的地に移送してもらい、トラブル車両を積載車で搬送。



①Milee※ 緊急停止 (愛知県長久手市)



②コネクテッドサポートセンターの
トラブル対応 (東京都中野区)



③乗客が代車 (自動運転車) に乗り換え



④積載車が Milee※ を搬送

※Milee はティアフォーの商標です。

3. 今後について

損保ジャパン日本興亜とプライムアシスタンスは、「安心・安全」な自動運転実証を支えるソリューションの開発に向けて、今後もコネクテッドサポートセンターを活用した「見守りサポートサービス」の実証実験を継続・進化させ、自動運転技術の社会実装に貢献します。また、知の拠点あいちにおいて、アイサンテクノロジー、ティアフォーなどのパートナー企業とともに自動運転の共同研究を加速させていきます。

以上